

令和5年度進行管理・評価シート
浜松市歴史的風致維持向上計画（令和4年3月25日認定）
（最終変更：令和5年3月30日）

□進捗評価シート(様式1)

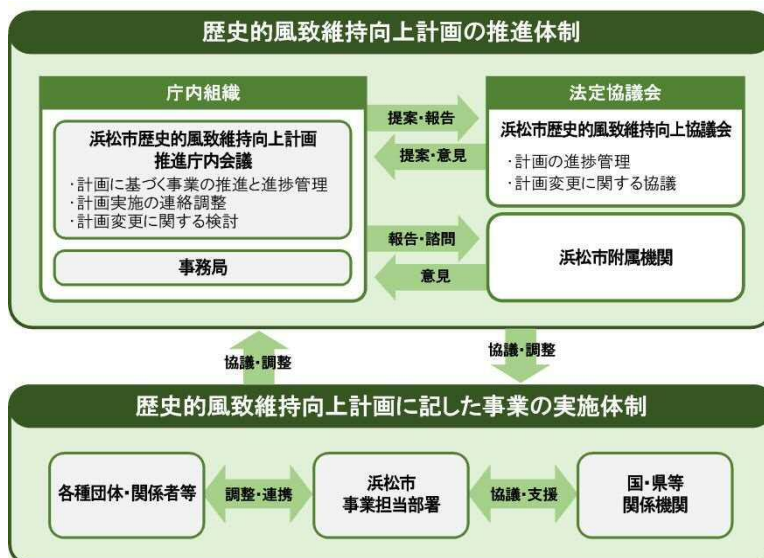
①組織体制(様式1-1)	
1 計画の推進体制	1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)	
1 浜松市景観形成基本計画等との連携	2
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)	
1 二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業	3
2 光明山古墳保存活用事業	4
3 旧田代家住宅保存活用事業	5
4 蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト	6
5 浜松城跡保存活用事業	7
6 三岳城跡保存活用事業	8
7 歴史的建造物保存活用事業	9
8 龍潭寺山門保存修理事業	10
9 寶林寺仏殿・方丈管理事業	11
10 旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業	12
11 鴨江アートセンター(旧浜松警察署)管理運営事業	13
12 歴史的集落・まち並み景観保全対策事業	14
13 堀川(要害堀)周辺空間整備の検討	15
14 指定棚田地域の保全	16
15 秋葉山表参道的美装化	17
16 無形民俗文化財保存・伝承事業	18
17 無形民俗文化財公開・活用等事業	19
18 無形民俗文化財活性化支援事業	20
19 浜松市地域遺産センター整備事業	21
20 浜松市認定文化財活用事業	22
21 文化財防災ボランティア養成事業	23
22 指定文化財等のデジタルアーカイブ事業	24
23 中山間地域の魅力発信事業	25
24 浜名湖観光圏整備推進事業	26
25 浜名湖ガーデンツーリズム推進事業	27
26 浜名湖「湖北五山めぐり」推進事業	28
27 歴史文化資源案内板整備の検討	29
28 浜松・浜名湖地域 食×農プロジェクト推進協議会事業	30
29 佐鳴湖漕艇活動顕彰事業	31
30 レガシー伝承事業	32
31 農村歌舞伎伝承・公開施設整備事業	33
32 重要文化財宝林寺活用事業	34
33 内山真龍資料館活用事業(田代家住宅美術工芸品等調査活用)	35
34 二俣歴史文化塾	36
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)	
1 文化財の保存・活用	37
2 文化財及び文化財保存活用施設の管理	38
3 文化財の保存及び活用の普及・啓発	39
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)	40
⑥その他(効果等)(様式1-6)	
1 住民意識や認知度の向上	42

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)	43
-------------------------	----

評価軸①-1
組織体制

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
計画の推進体制		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	計画策定を担っていた「浜松市歴史的風致維持向上計画策定庁内検討会」を「浜松市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」と改編し、行政内部における計画の進行管理及び連絡調整を行うこととする。計画変更に関わる検討事項がある場合は、「浜松市歴史的風致維持向上協議会」のほか、関係する附属機関に意見を求めるものとする。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
「浜松市歴史的風致維持向上計画推進庁内会議」を開催し、行政内部における計画の進行管理及び連絡調整を行った。(1回) また、「浜松市歴史的風致維持向上協議会(法定協議会)」を開催し、各事業の進捗報告における意見聴取を行った。(1回)		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		歴まち法は、国土交通省、農林水産省、文化庁の三省庁共管の法律であり、連携して取り組んでいくことが重要なものである。庁内の連携した取組みを課題とする。

状況を示す写真や資料等



計画の推進体制



歴史的風致維持向上協議会開催風景

評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和5年度
浜松市景観形成基本計画等との連携		<div><input type="checkbox"/>実施済</div> <div><input checked="" type="checkbox"/>実施中</div> <div><input type="checkbox"/>未着手</div>

計画に記載している内容	<div>○歴史的風致の維持・向上により、歴史・文化を生かした個性と魅力ある都市を形成する</div> <div>○良好な景観の形成のための行為の制限に関する事項などを示すとともに、地区の特性に応じた景観誘導を図る</div>
-------------	---

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

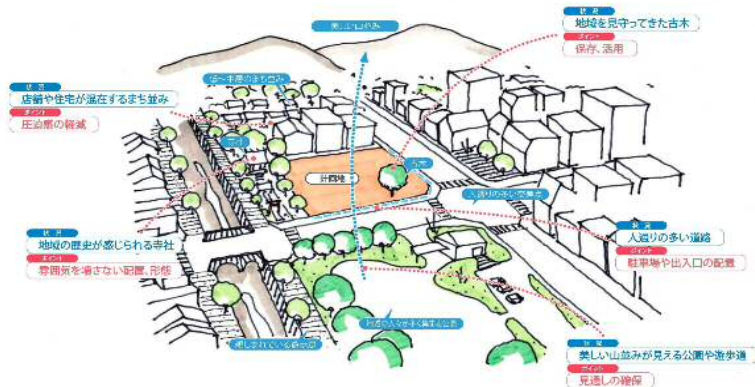
○景観、屋外広告物、緑の保全及び育成並びに風致の維持に関する事項の適正かつ円滑な運営を図る目的により、定期的に景観審議会を開催(令和4年:2回、令和5年:1回)

○平成20年策定の浜松市景観計画に基づき、一定規模の建築行為等に対し地区の特性に応じた景観誘導を行った(届出件数 令和4年:138件、令和5年:154件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<div><input checked="" type="checkbox"/>計画どおり進捗している</div> <div><input type="checkbox"/>計画どおり進捗していない</div>	浜松市景観形成基本計画等の策定から10年以上が経過しており、これまでの取り組みや社会情勢の変化などを踏まえた見直しの検討を行う。

状況を示す写真や資料等

●計画地の状況をまわりの景観から読み取り、その地に合った景観誘導を行う



- ◆浜松市景観審議会
- <審議会委員構成> 大学教授、関係行政機関、弁護士、学識経験者等 計10名
- <過去の議題一覧>
- ・令和4年

景観計画重点地区における特例措置について

風力発電施設の建設に伴う景観配慮について 等
- ・令和5年

エリアマネジメント広告について



浜松市景観審議会の様子

□届出が必要な行為・規模

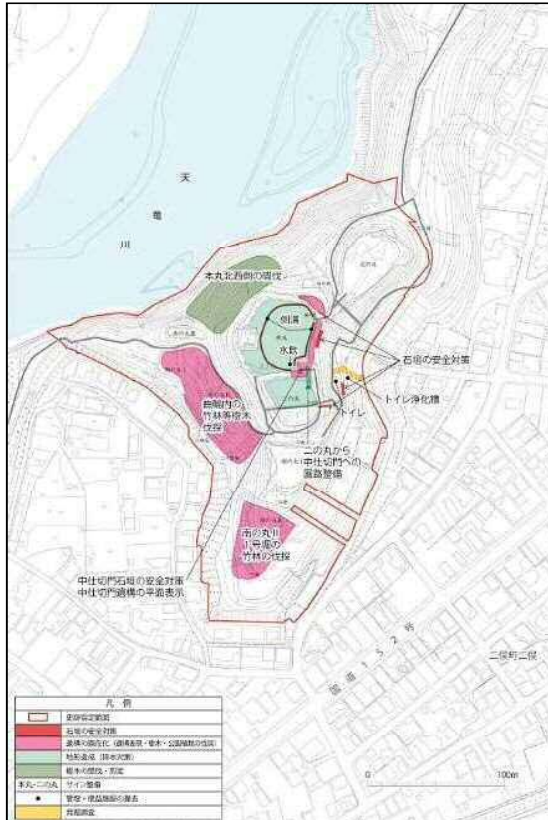
	届出対象行為
建築物	<div>新築、増築、改築若しくは移築、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更</div> <div>・高さ(※1)15mを超えることとなる建築物</div> <div>・同一敷地内における建築物の建築面積の合計が1,000㎡を超えることとなる建築物</div> <div>(当該建築物と一体となる工作物を含む)</div> <div>(当該行為の部分の延べ面積の合計が10㎡以下の場合を除く)</div>
工作物	<div>新設、増築、改築若しくは移築、外観を変更することとなる修繕若しくは模様替え又は色彩の変更</div> <div>・高さ(※2)15mを超えることとなる工作物</div> <div>(当該工作物と一体となる建築物を含む)</div>
土の採取等	<div>切土、床掘その他の土地の掘削をする行為又は埋土若しくは盛土をする行為(※3)</div> <div>・行為を行う地区の面積が1,000㎡以上又は土の数量が2,000㎡以上の行為</div> <div>・行為を行う区域及びその周辺の地域が平地の場合で、断面の高さが2m以上のもの又は深さが1m以上のもの</div>

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成30年度～令和11年度	
支援事業名	歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業	
計画に記載している内容	総合調査及び保存活用計画に基づき、整備基本計画を策定した後、二俣城跡及び二俣城跡周辺の整備事業を実施する。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
令和5年度は、令和7年度以降の実施設計に必要なデータを取得するための地形詳細測量を行った。また、石垣安定度調査や環境整備事業も継続して実施し、今後の史跡整備や保護のために必要な情報の取得や、史跡見学者の安全性・利便性の向上等に寄与した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業実施の中で、実施設計や整備工事のためさらなる情報収集や調査、事業推進体制の充実等の必要性が明確となったため、必要な対応を講じていく。また、崩落防止や現状維持のための措置が必要であることが明らかとなった石垣については、早期における対応策の検討や、調査・観察を継続していく。	
状況を示す写真や資料等		

整備基本計画第1期～第2期整備計画図

二俣城跡



鳥羽山城跡

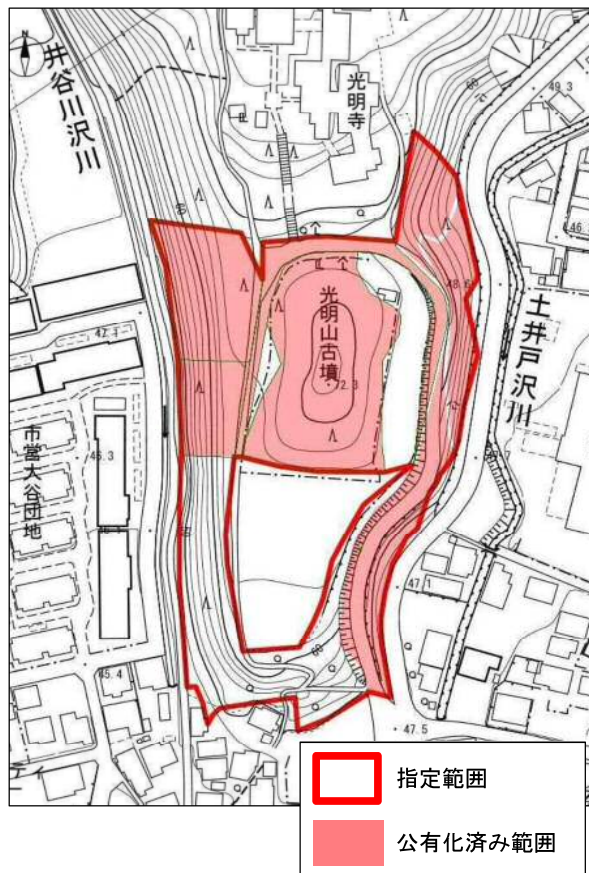


評価軸③-2

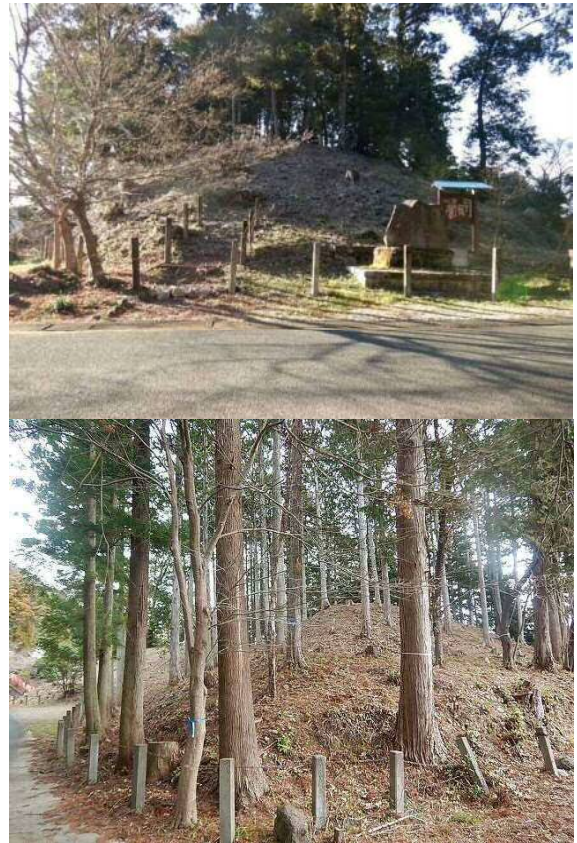
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		光明山古墳保存活用事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年度～令和11年度		
支援事業名	歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	史跡光明山古墳について、適切な保存と維持管理及び活用の方針・手法・現状変更の取扱基準などを定める。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
古墳の顕在化及び適切な管理と保存、また見学の安全性・利便性維持のため、除草や低木伐採等の環境整備事業を実施した。また、発掘調査成果の整理作業を継続して実施している。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		環境整備の実施など史跡の適切な保存と管理に努めるとともに、今後の保存活用の方針・手法・現状変更の取扱基準の作成に向けた内部協議を実施していく。	
状況を示す写真や資料等			

光明山古墳 指定範囲及び公有化済み範囲



光明山古墳（墳丘部）の現況



評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
旧田代家住宅保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和5年度～令和12年度
支援事業名	登録文化財保存修理・公開活用事業
計画に記載している内容	地盤強化を含めた耐震補強・保存修理を検討し、散策路の休憩施設及び歴史文化ガイダンス施設としての機能を高める。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

耐震補強等工事について予算及び国補助金の要求をした。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き、実施に向け財政担当課や国（県経由）と調整する。

状況を示す写真や資料等



旧田代家住宅（主屋） 外観



旧田代家住宅（主屋） 内部

評価軸③-4

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和2年度～令和10年度		
支援事業名	歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業		
計画に記載している内容	史跡蜷塚遺跡について、保存活用計画及び整備計画を定め、老朽化が進んだ施設の再整備を行い、合せて隣接する博物館、伊場遺跡の整備活用を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和4年度に策定した『史跡蜷塚遺跡整備基本計画』を刊行した。史跡蜷塚遺跡整備基本設計に着手し、有識者による検討会（年2回）を実施したほか、他史跡への視察を行った。 浜松市博物館リニューアル基本構想策定に着手し、民間事業者へのサウンディング調査や他館への視察を行った。 伊場遺跡については、令和4年度末に刊行した弥生時代資料の図録を頒布し、記念展示を開催した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		蜷塚遺跡の再整備事業と博物館リニューアル事業を有機的に連携させていく必要があり、今後その具体的な方策について検討していく。	
状況を示す写真や資料等			

史跡蜷塚遺跡整備基本計画

2023年3月

浜松市

『史跡蜷塚遺跡基本整備計画』の刊



博物館リニューアルに伴う視察（十日町市博物



蜷塚遺跡整備検討会



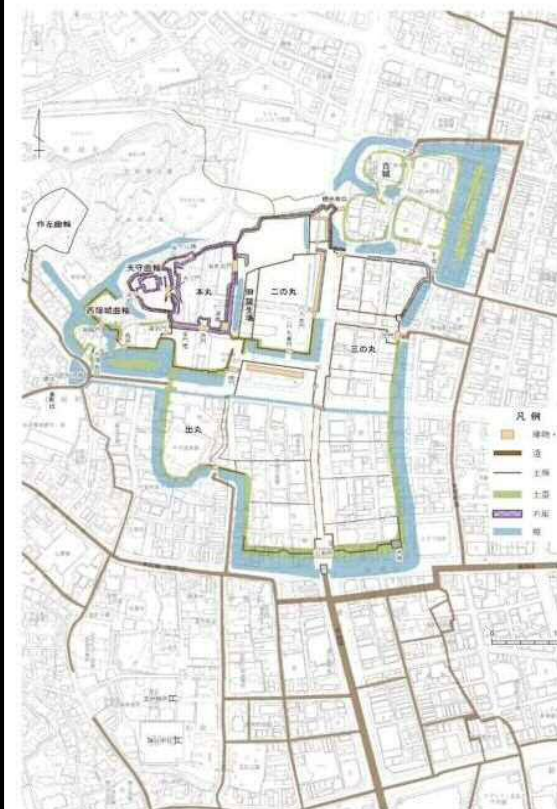
伊場遺跡弥生時代図録刊行記念展示（木甲）

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
浜松城跡保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和元年度～令和8年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市指定史跡浜松城跡の価値を高め、保存・活用することを目的に、発掘調査や文献調査などの詳細調査を実施する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
浜松城跡の石垣の安全性を把握し、対策を講じるための石垣調査を継続して実施した。また、浜松城跡の歴史的評価について総合的に調査・研究するための総合調査を進めた。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		総体としては計画どおり進捗しているが、今後の史跡の適切な管理と保存のための「市指定史跡浜松城跡保存活用計画」策定については、庁内調整に時間を要したことから、事業期間を令和6年度まで延長した。	
状況を示す写真や資料等			

浜松城跡復元全体図



浜松城跡石垣調査状況




評価軸③-6

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
三岳城跡保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和12年度	
支援事業名	史跡等保存活用計画策定事業費、歴史生き生き！史跡等保存活用整備事業	
計画に記載している内容	史跡三岳城跡について、指定範囲を明確にし、適切な保存と維持管理及び活用のための方針・手法・現状変更の取扱基準などを考える。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
事業実施の方向性について、庁内で検討中。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	事業実施にあたって、不明確となっている指定範囲の復元が前提となるが、指定当時(1944年)の範囲や多数の地権者の確認に不測の時間を要している。また、復元のための測量作業等の予算化が必要になることから、基礎資料の精査及び現地踏査を行う必要がある。	
状況を示す写真や資料等		
三岳城跡（三岳山）全景		境界標とみられる石柱
		
三岳城跡（三岳山山頂）石柱標識 		

評価軸③-7

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
歴史的建造物保存活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和13年度	
支援事業名	国宝重要文化財建造物保存修理強化対策事業、重要文化財公開活用事業、防災設備等事業、登録文化財保存修理・公開活用事業、文化観光充実のための国指定文化財等文化財磨き上げ事業、静岡県文化財保存費補助金、浜松市文化財保存事業費補助金、市単独事業（対象により異なる）	
計画に記載している内容	有形文化財（有形の民俗文化財を含む）・国登録有形文化財・市の認定文化財（浜松地域遺産）など歴史的建造物の修理・修景により、歴史的風致の核となる建造物の保存及び活用を行う。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
市指定有形民俗文化財の初生衣神社の保存修理に着手した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	計画的に修理を行うため、所有者との情報共有を図っている。また、緊急の保存修理が発生した際には応急処置及び速やかな保存修理の調整が必要となるため、関係機関等と連携して対応する。	
状況を示す写真や資料等		
 <p>初生衣神社織殿(解体にかかりつつある状</p>		

評価軸③-8

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
龍潭寺山門保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和3年度～令和7年度
支援事業名	静岡県文化財保存費補助金、浜松市文化財保存事業費補助金
計画に記載している内容	龍潭寺山門について、令和3年度に建物調査及び耐震計画作成を行い、令和4年度から2年間で保存修理を行う。

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度に大河ドラマ「どうする家康」の放映が終了したことで観光客が落ち着き、拝観者の安全が確保できることから、11月末から事業着手し12月に工事入札を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	静岡県補助事業であることから、県との調整により、令和7年度までの事業予定となった。

状況を示す写真や資料等



龍潭寺山門(正面)



龍潭寺山門(裏面)

評価軸③-9

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		寶林寺仏殿・方丈管理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和13年度		
支援事業名	指定文化財管理事業、静岡県指定文化財管理事業費補助金		
計画に記載している内容	重要文化財寶林寺仏殿・方丈の防災設備の修理、及び、点検を実施する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
重要文化財寶林寺仏殿・方丈を適切に維持するための防災設備について年2回の点検を行う予定で1回目を実施し2回目を本年度末に実施予定。また、防災設備を適切に維持管理するため、今後見込まれる修理計画について継続調整している。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	防災設備を適切に維持管理するため、今後も継続して点検を行うとともに安定的に事業を進める。		
状況を示す写真や資料等			



放水銃、避雷針、消火栓など防災設備
の点検を実施した

評価軸③-10

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
旧浜松銀行協会(木下恵介記念館)管理運営事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	浜松市指定有形文化財(建造物)である旧浜松銀行協会は、維持活用を目的に、浜松ゆかりの映画監督・木下恵介の記念館として建造物を維持したまま活用が図られている。今後も良好な景観が維持され、人びとが集うように事業を継続するため、指定管理者に管理運営を包括的に委託する。また、必要な時点で中長期的な文化財の維持保存を目指し、修繕などを行う。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
指定管理者による施設を活用した多彩な事業を展開したことで、市民の利用が促進され、建物の歴史的価値が周知された。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き建造物が活用されるよう、指定管理者と情報共有を図る。	
状況を示す写真や資料等		
施設管理運営状況(イベント実施状況写真)		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>日中映画国際シンポジウム</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>講演会「木下恵介とその兄弟たち」</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>アウトリーチ映画上映会</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>		

評価軸③-11

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
現在の状況		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
鴨江アートセンター(旧浜松警察署)管理運営事業			
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	浜松市認定有形文化財(建造物)である旧浜松市鴨江別館(旧浜松警察署)は、維持活用を目的に、鴨江アートセンターとして建造物を維持したまま活用が図られている。今後も良好な景観が維持され、人びとが集うように事業を継続するため、指定管理者に管理運営を包括的に委託する。また、必要な時点で中長期的な文化財の維持保存を目指し、修繕などを行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
指定管理者による施設を活用した多彩な事業を展開したことで、市民の利用が促進され、建物の歴史的価値が周知された。 また、施設の長寿命化を目的とした、施設全体の外壁及び屋根改修を実施した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き建造物が活用されるよう、指定管理者と情報共有を図る。		

状況を示す写真や資料等

施設管理運営状況(イベント実施状況写真)



文化交流事業の推進に関する事業 ワークショップ各種



創作活動の推進に関する事業 アーティスト・イン・レジデンス

評価軸③-12

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
歴史的集落・まち並み景観保全対策事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和4年度～令和13年度
------	--------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

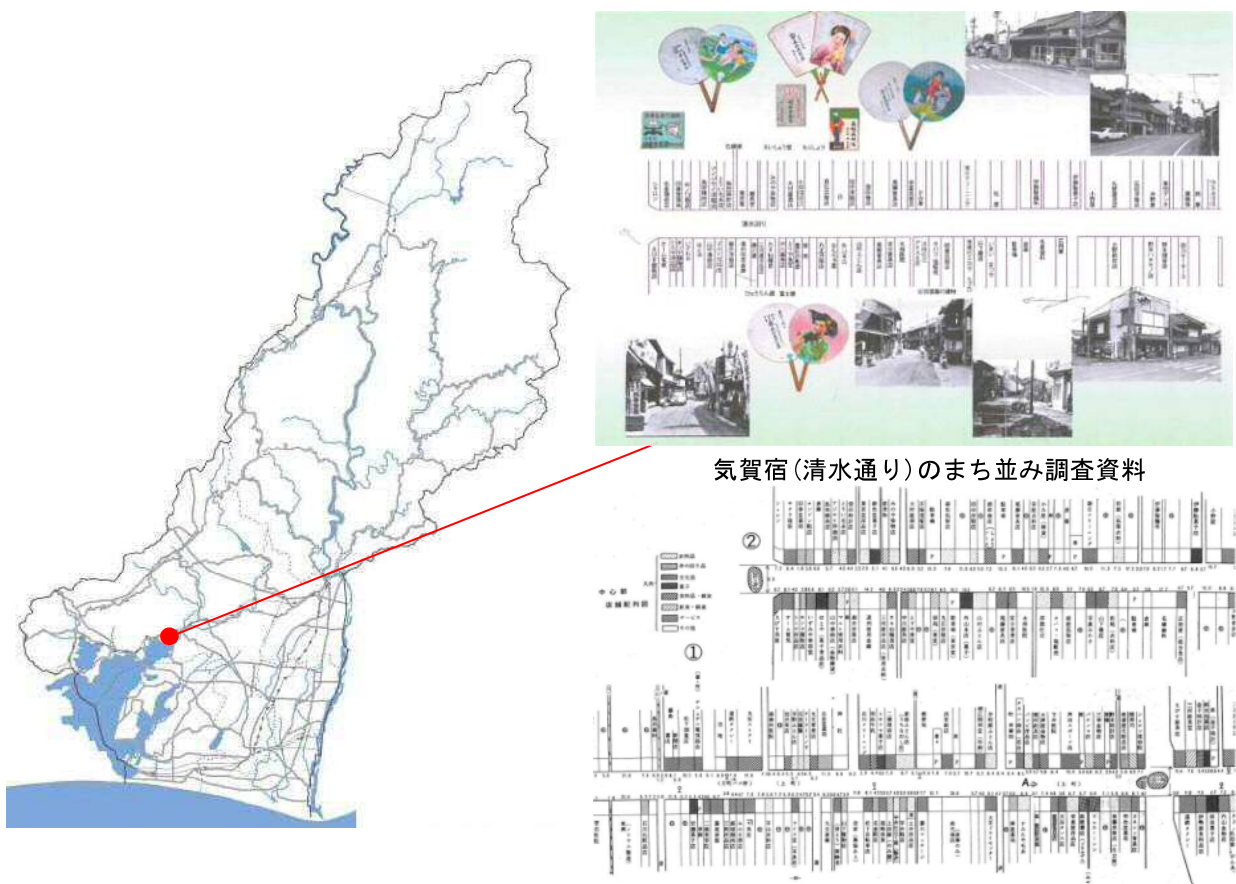
計画に記載している内容	歴史的な集落や伝統的なまち並みなど本市の特徴的な景観地について、歴史的変遷、自然的環境及び生業・生活の調査を行うことで、景観地を形成する建造物や人々の営み・活動の現状を把握し保存対策の検討に活用する。
-------------	--

定性的・定量的評価（自由記述）	※定量的評価は可能な範囲で
-----------------	---------------

姫街道気賀宿(細江町気賀)を対象に現地確認・踏査を行い現状を把握するとともに、有識者によるまち並みの歴史的変遷調査を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	調査過程にあっても滅失していく歴史的建造物があることから、早急に調査を進めていく必要がある。

状況を示す写真や資料等



気賀宿(清水通り)のまち並み調査資料

昭和51年細江町商業診断報告書

評価軸③-13

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		堀川(要害堀)周辺空間整備の検討	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	堀川(要害堀)周辺において、歴史的なまち並みに調和した空間の整備を図るため、関係機関との協議や実地調査などを実施する。歴史的建造物周辺や祭礼ルートなどのうち、歴史的まち並み景観の維持が必要となる路線や地点を選定し、必要に応じて維持修繕を検討することで、魅力的な景観形成と住環境の整備を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
堀川(要害堀)周辺の市道整備について、道路管理者(土木整備事務所)と情報共有を図った。また、周辺の歴史文化資源との回遊性を高めるため「歴まち×『Pokémon GO』」との連携によりポケストップを設置した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和6年1月、区再編に伴い土木整備事務所が再編されたことから、新たな担当グループとの連絡体制を継続する必要がある。		
状況を示す写真や資料等			



堀川(要害堀)周辺の現況

評価軸③-14

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
指定棚田地域の保全		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和3年度～令和13年度	
支援事業名	指定棚田地域協議会事業、中山間地域等直接支払交付金(R3年度～滝沢、R4年度～久留女木)	
計画に記載している内容	棚田地域振興法に基づき指定されている指定棚田地域において、適切な維持管理による棚田等の景観保全のほか、棚田等を軸とした地域活性化の取組を行う。指定棚田地域振興協議会を設立し、指定棚田地域振興活動計画を策定するとともに、国の認定を受けた上記計画に基づく活動を実施する。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
久留女木の棚田と市内の工芸品である遠州織物の企業が連携して、棚田の耕作放棄地に綿花の生産を行い棚田保全の取り組みを行った。令和5年11月25日、久留女木の棚田が「ふじのくに美しく品格のある邑 県知事顕彰」を受賞した。活動計画に基づき、棚田の保全と地域活性化の取組を推進している。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	<ul style="list-style-type: none"> 鳥獣被害対策（特にシカの侵入への対策）として防護柵の設置が必要。 共有の農業機械などを保管しておく倉庫が必要。 見物人や観光客に対する地図や案内看板、啓発看板が無いため必要。 	
状況を示す写真や資料等		
<p>【綿花の種まき】</p> <p>令和5年5月14日、遠州織物を使用する地元アパレル企業とタッグを組み、久留女木の棚田の耕作放棄地へ「綿花の種まき」を行った。9月16日（土）に第1回、11月11日（土）に第2回の綿の収穫体験を行った。竜宮小僧の会や静岡文化芸術大学の引佐耕作隊のメンバーなど20人ほどが参加した。収穫した綿は市内の織布企業との連携により遠州織物として最終製品（シャツ・ワンピース等）を制作し、全国の店舗や百貨店で販売する予定。</p>		
		 <p>綿花の種まきの様子</p>
<p>【農村サスティナブルフォーラム】</p> <p>令和5年11月25日、静岡市のグランシップで行われた農村サスティナブルフォーラムで、久留女木の棚田が「ふじのくに美しく品格のある邑 県知事顕彰」を受賞した。</p>		
		 <p>「ふじのくに美しく品格のある邑 県知事顕彰」授賞式の様子</p>
<p>【久留女木地域振興協議会】</p> <p>令和5年12月10日11時から総会を開催し、総勢50人ほどが参加した。今後の協議会実施体制のあり方について諮り、構成員から賛同を得た。引き続き久留女木地域振興計画を推進する。</p>		
<p>【久留女木棚田 収穫祭】</p> <p>令和5年12月10日13時30分から16時30分 地域住民と棚田耕作者、サポーター等関係協力者の交流 と発展を目的とした収穫祭を開催し、総勢150人余りが参加した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 竜宮小僧サポーターへの返礼 静岡文化芸術大学引佐耕作隊の取組発表 棚田散策ツアー&大根抜き体験 		
		 <p>収穫祭の様子</p>

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度
秋葉山表参道の美装化			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	令和3年度～令和6年度
------	-------------

支援事業名	市単独事業、歴史的観光資源高質化支援事業
-------	----------------------

計画に記載している内容	秋葉山表参道(坂下宿周辺)の安全な通行を維持するため、歴史的まち並みと調和した修景防滑施工などによる空間整備を行う。
-------------	--

定性的・定量的評価（自由記述）	※定量的評価は可能な範囲で
-----------------	---------------

令和3年度に引き続き、令和5年度に美装化を実施した。

(令和3年度) 実績 87.3 m / 当初計画 87.3 m

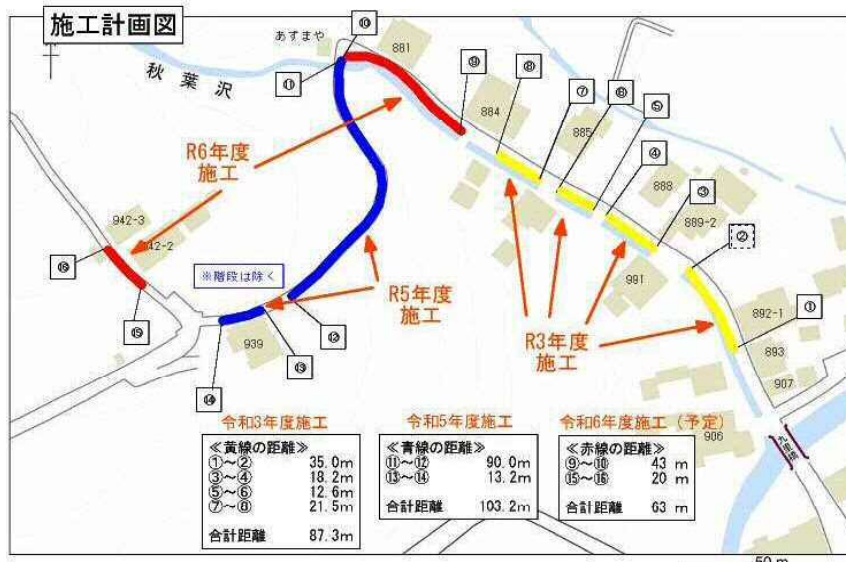
(令和5年度) 実績103.2 m / 当初計画103.2 m

(計画期間累計) 実績190.5 m / 計画総延長253.5 m

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	景観に配慮し、安全かつ快適に秋葉山表参道を巡ることができる整備に向けて、防滑施工に努め、道路管理者及び自治会の同意を得たうえで進めていく。

状況を示す写真や資料等

◆秋葉山表参道美装化予定路線



整備後



防滑塗装剤(自治会長と協議済)

令和3年度	第1期施工
令和4年度	関係者協議
令和5年度	第2期施工
令和6年度	第3期施工

評価軸③-16

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
無形民俗文化財保存・伝承事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成17年度～令和13年度
------	---------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容	文化財指定などされている無形民俗文化財の保存継承・活用のため、必要に応じて学識経験者などの指導・助言を得ながら、伝承基盤整備、次代へ継承する取組などに対して支援する。
-------------	---

定性的・定量的評価（自由記述）	※定量的評価は可能な範囲で
-----------------	---------------

無形民俗文化財の伝承基盤整備のため、浜松市文化財保存事業費補助金を活用して用具等更新、修理を実施。また、次代へ継承する取組として、浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会による児童・生徒・学生及び地域団体への継承活動について10団体程度への支援を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	文化財としての価値を維持するため、行政担当職員及び学識経験者等の指導、助言を適宜行った。
--	--

状況を示す写真や資料等

<次世代継承の取組>



川名のひよんどり授業



寺野のひよんどり授業



都田中天白祭における滝沢放歌踊披露



雄踏歌舞伎子ども体験教室



神澤のおくない授業



浦川小学習発表会における浦川歌舞伎披露



NPO法人わたぼうしグランドデザイン協力の勝坂神楽、川名のひよんどり



懐山のおくない

評価軸③-17
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
無形民俗文化財公開・活用等事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成17年度～令和13年度
------	---------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容	市内の歴史的風致を構成する祭礼や民俗芸能など伝統行事について、調査・記録の成果を公開するとともに活用する。
-------------	---

定性的・定量的評価（自由記述）	※定量的評価は可能な範囲で
-----------------	---------------

会報誌「遠江・山と里の民俗」の第21号、22号（各4000部）を発刊し、令和5年～令和6年にかけて行われた市内の歴史的風致を構成する祭礼や民俗芸能などの伝統行事の調査・記録の成果を市内及び関連団体等に配布。横尾歌舞伎はダイドーグループ日本の祭2023に選定されたため、定期公演の開催に伴う取材及びドキュメンタリー番組の放映の周知に協力した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
----------------	--------------------------

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	紙媒体だけでなく、デジタルデータや動画データでの公開を考慮した取材、撮影を行う。
--	--

状況を示す写真や資料等



会報誌「遠江・山と里の民俗」第21号



プロモーション事業
(浜松やらまいか交流会ブース)



祭礼・民俗芸能の調査(犬居のつなん曳)



ダイドーグループ日本の祭2023に選定(横尾歌舞伎)



評価軸③-18

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
無形民俗文化財活性化支援事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成17年度～令和13年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	民俗芸能などの保存と振興の活性化を図るため、市を代表して民俗芸能などを披露する事業などに出場する団体に対する激励金の交付や、民俗芸能などを継承する団体の構成員を対象に、継承活動における課題を解決するため、相互の情報共有を図るとともに事例に基づく研修会を開催する。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会と静岡文化芸術大学の共催により、浜松市指定有形民俗文化財「横山八幡神社の田楽面及び祭具」等の展示を実施した。同時に講演会及びギャラリートークを開催し、南信州・坂部の冬祭りの実演を解説を交えて披露した。また、外部公演等への出演3件（3月末見込）に激励金を交付（見込）。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	新型コロナウイルスの感染拡大防止と、休止を余儀なくされていた公演等への出演への支援を両立させる。	
状況を示す写真や資料等		



静岡文化芸術大学で開催した市内民俗芸能の古面展示(左:チラシ、中央:パネル展示、右:講演会)



激励金交付事例(左:遠州大念仏、中央・右:横尾歌舞伎)

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		浜松市地域遺産センター整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和4年度～令和12年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内文化財に関する収蔵、調査、活用の拠点である地域遺産センターの改修工事を行い、文化財の保存及び企画展示や講座・講演会などの充実を図る。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
施設や設備の老朽化等に伴う改修・修繕を随時実施し、施設や文化財の保存環境を整えている。また、年間を通して埋蔵文化財の調整・調査・整理作業等の業務を実施しているほか、通常展示や企画展示、体験事業やイベントの開催、講座や現地見学会の開催などを通じ、埋蔵文化財や地域の史跡などに関する情報発信、普及啓発を行っている。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	3階の有効活用を図るため、書庫・倉庫としての機能充実に必要な機能や機器（什器等）整備等の検討を継続して行う。また、展示やデジタル機器の更新等を含め、引き続き計画を進める。		
状況を示す写真や資料等			

浜松市地域遺産センター外観



館内展示（企画展「土に埋もれた中・近世の浜松」）



出土品の整理作業



イベント「ふれてみよう！考古学の世界」



浜松城の瓦模様や、市内出土の天目茶碗、茶釜などの消しゴムはんこを使ったオリジナルバッグ、巾着づくり



評価軸③-20

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和5年度
浜松市認定文化財活用事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成28年度～令和13年度
------	---------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

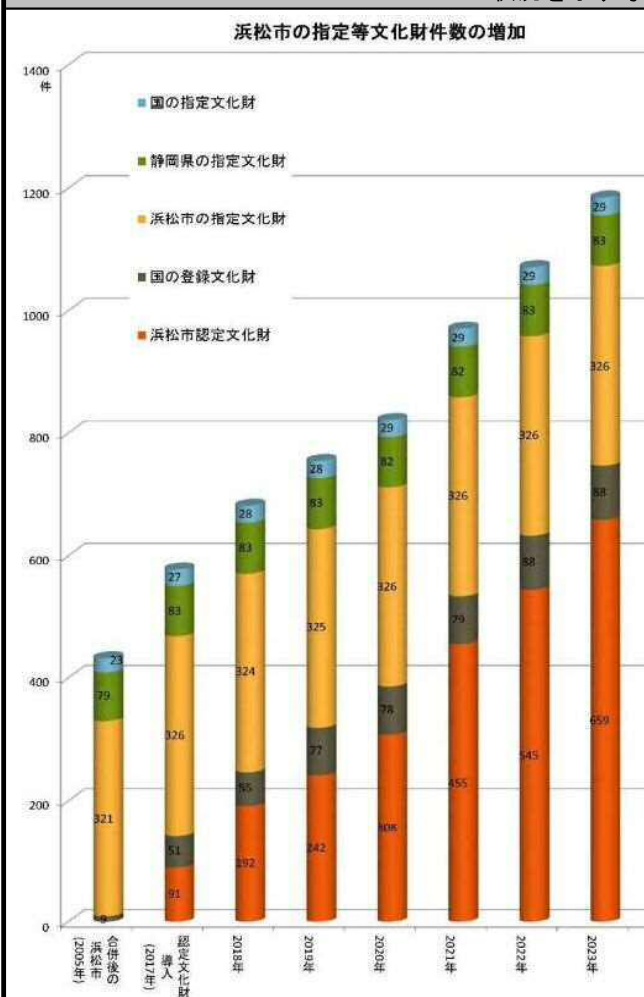
計画に記載している内容	従来の文化財保護制度(指定・登録など)とは別に「認定文化財制度」を設け、比較的ゆるやかに、かつ幅広く、保存と活用を図る。
-------------	--

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和4年度末に新たに認定した114件を含め、累計659件の文化財を浜松地域遺産として認定した。令和5年度も6～9月の募集期間に105件の申請を受理している。令和5年度分の新たな認定は令和6年3月末の見込み。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	毎年度募集、同年度内の新規認定を継続する。今後は、推薦内容を精査し、安定的な増加をはかる。 ※令和5年度末に、90件程度を新規認定見込み。

状況を示す写真や資料等



大平の秋葉山常夜灯群(有形民俗)



水神宮境内(史跡)

令和4年度認定文化財の例

評価軸③-21

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
文化財防災ボランティア養成事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間	平成24年度～令和13年度
------	---------------

支援事業名	市単独事業
-------	-------

計画に記載している内容	質の高いヘリテージマネージャーの養成と配置に資する取組を行い、災害時だけでなく平時から活動できる人材を養成する。
-------------	--

定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で

平常時から市内の文化財に関心を寄せてもらえるよう令和4年12月に創設された文化財サポーター制度について、徐々に活動を始めた。登録建造物見学会（講座の補講）、や文化財に興味を持てただけのような文化財関係行事等の情報発信などを行った。また、若い人にも訴えるようなチラシを作成・配布した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	登録者へのアンケートや講座参加者への聞き取りを事業内容に反映させる必要がある。募集方法について、効果の高いタイミングや機会を検討する必要がある。

状況を示す写真や資料等



文化財サポーター募集チラシ__若い方向け(表・裏)

令和5年12月3日発行
 浜松市文化財課
 (文化財サポーター)

お知らせ(無形民俗文化財関係)

遠江ひよんどりとおくないが行われます

浜松市文化財課に依頼されている無形民俗文化財の開催情報です。

- ・豊山のひよんどり 1月3日午後3時～ 斎藤院(石竜院境内)
- ・寺野のひよんどり 1月3日午後2時～ 渡辺山宝蔵寺(北沢引町河津川寺町)
- ・川名のひよんどり 1月4日午後6時～ 八日堂(北沢引町河津)
- ・滝沢おくない 1月4日午後10時～ 四所神社(北沢渡沢町)
- ・神護おくない 1月4日午後10時～ 神慶寺(北沢渡沢町)
- ・東久留安水産祭 1月5日午後6時～ 熊ふれあいセンター(元電区)
- ・旗越お祭り 1月5日午後10時～ 和豊岡町お祭り(北沢引町東久留安水)
- ・旗越お祭り 1月5日午後10時～ 旗越社(西沢渡沢町河津)

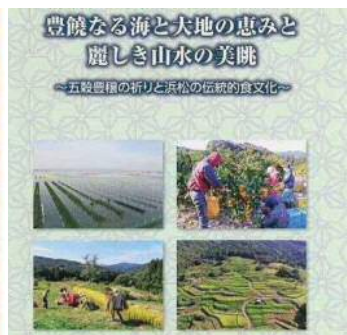
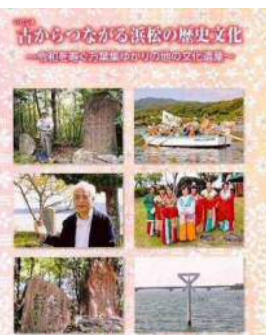
主催：各自治会・保存会
 後援：浜松市
 お問い合わせ：浜松市観光文化局 053-522-4720

SNSでの情報発信(原稿)

評価軸③-22

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

令和5年度		評価対象年度
現在の状況		項目
<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手		指定文化財等のデジタルアーカイブ事業
事業期間	令和4年度～令和13年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	市民や来訪者ほかあらゆる人々が文化財を鑑賞できる機会が得られるようデジタルアーカイブを充実させる。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
令和5年度では文化財関連動画の市公式HPでの公開を行った。また、埋蔵文化財発掘調査における調査記録作成や出土品の三次元記録（SfM/MVS（フェトグラメトリ））作成が可能な環境を整備し、発掘調査において運用したほか、発掘調査報告書や文化財パンフレットのPDF版を市HPや奈良文化財研究所が運用する「遺跡報告総覧」に掲載し、調査成果の公開に努めた。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	デジタルアーカイブで鑑賞できる文化財として公開データの質を確保するため、撮影方法の検討、事前準備等を十分に行う。	
状況を示す写真や資料等		



ホームページに公開した文化財動画

（左から旧住吉浄水場施設群（7件）、万葉集に関係した芸能・祭礼・生業等、風土・歴史的景観と伝統的食文化等を紹介する動画）



SfM/MVSによる記録作成作業状況



遺跡報告総覧における発掘調査報告書の公開

評価軸③-23

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
中山間地域の魅力発信事業		<div><input type="checkbox"/>実施済</div> <div><input checked="" type="checkbox"/>実施中</div> <div><input type="checkbox"/>未着手</div>
事業期間	平成26年度～令和13年度	
支援事業名	市単独事業、浜松市中山間地域フェア実行委員会事業(「ザ・山フェス」のみ)	
計画に記載している内容	中山間地域の魅力をPRするイベントを市内都市部の会場で開催し、都市内交流の活性化とシティプロモーションの推進を図る。また、中山間地域の課題解決に取り組むための市民交流会議や市内間交流を促進するために中山間地域を巡るイベントを開催する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
市単独事業：中山間地域の課題解決に取り組むための市民交流会議や中山間地域の魅力を体感できるワークショップやクイズラリーの開催を通して、中山間地域と都市部市民の市内間交流を促進させた。 ザ・山フェス事業：中山間地域の魅力が詰まった冊子の作成や集客型イベント「ザ・山フェス」を開催し、プロモーションを実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<div><input checked="" type="checkbox"/>計画どおり進捗している</div> <div><input type="checkbox"/>計画どおり進捗していない</div>		ザ・山フェス事業：中山間地域のPR冊子を手にした市民が、地域へ足を運びたいくなるような冊子の作成や、集客型イベント「ザ・山フェス」を開催した。
状況を示す写真や資料等		



はままつやまもりアドベンチャー



中山間地域交流デラックス事業



令和5年度 ザ・山フェス事業

評価軸③-24

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		浜名湖観光圏整備推進事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和元年度～令和5年度		
支援事業名	浜松・浜名湖ツーリズムビューロー事業、静岡県補助金		
計画に記載している内容	地域の魅力発信と観光誘客のため、浜名湖観光圏のブランドコンセプトである「海の湖」を生かし、淡水と海水が混じり合う汽水湖である浜名湖ならではの着地型商品の企画と販売、サービスの質的向上、地域の人材育成、周遊促進、インバウンド対策などの施策を行い、観光地域づくりを推進する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
ブランド推進、広報宣伝、インバウンド推進、ガストロノミーツーリズム、海の湖カレッジ、インフラネットワーク、サイクルツーリズムの7つからなるワーキンググループによる事業の推進の実施。着地型旅行商品の企画・販売を実施し令和5年4-12月で延べ784名参加。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	観光圏整備事業は令和5年度で区切りとなり、既存のDMO形成支援事業と一体化し観光地域づくりを継続的に実施する。		
状況を示す写真や資料等			



景観保全のための地域事業者等と連携した清掃活動



歴史的資源を生かした旅行商品造成のための
ファムツアー



インバウンド誘致のための
海外旅行社との商談会



来訪観光客に対するアンケート調査

評価軸③-25

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度		
現在の状態		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手			
事業期間		令和元年度～令和13年度			
支援事業名		浜松・浜名湖ツーリズムビューロー事業			
計画に記載している内容		令和元年4月に創設された庭園間交流連携促進計画登録制度（[通称]ガーデンツーリズム登録制度）に登録されている『アメイジングガーデン・浜名湖』計画を推進する。「浜名湖からはじまる感動四季めぐり」をテーマに、花の公園や日本庭園と、食・グルメ、温泉、サイクリングなどのアクティビティなどを組み合わせることで、来訪者に感動を提供するガーデンツーリズムを展開する。			
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で					
「アメイジングガーデン・浜名湖」を国内外へPRするため、日本語・英語・中国語（繁体字）でHPを運営。構成6施設（1施設追加申請中）うち、有料4施設について共通入場券を販売。NEXCO中日本と連携し、高速道路と共通入場券をセットにしたプランの販売を6月まで実施。（1施設の脱退と金額変更等により休止中）今年度、あらたなガイドブックの作成し配布済み。					
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）			
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		2024年開催予定の浜名湖花博20周年記念事業との連携している。			
状況を示す写真や資料等					



評価軸③-26

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度					
項目		現在の状況						
浜名湖「湖北五山めぐり」推進事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手						
事業期間	平成21年度～令和13年度							
支援事業名	浜名湖湖北五山連絡会事業							
計画に記載している内容	奥浜名湖地域にある国指定の重要文化財をはじめ多くの文化財を有する5つの寺院(初山宝林寺、龍潭寺、方広寺、摩訶耶寺、大福寺)を総称して「湖北五山」という。浜名湖「湖北五山」として統一したプロモーションを展開することで来訪者の回遊性を高めるとともに、周辺の歴史文化資源と連携したツアーやイベントなどを企画・実施する。							
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で								
各施設の入り口に浜名湖「湖北五山めぐり」の案内看板を設置した。								
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)						
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		地域の観光協会を通じ、来訪者の確保に務めた広報活動を展開し、観光振興に資する企画を実施する。						
状況を示す写真や資料等								



宝林寺



龍潭寺







方広寺

評価軸③-27

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
歴史文化資源案内板整備の検討		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和13年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	井伊家ゆかりの地の歴史・文化・景観など固有の地域資源を住民や来訪者に分かりやすく伝えるため、老朽化した案内板の更新・整備を検討する。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
井伊家ゆかりの地の歴史・文化・景観など固有の地域資源を住民や来訪者に分かりやすく伝えるための老朽化した案内板の更新・整備として、細江町気賀（気賀宿周辺）の案内看板で整備が必要な看板の確認及び整備方法の検討を行った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	街並み景観の向上に資する看板意匠に統一していくため、関係課との調整・予算措置を行う。	

状況を示す写真や資料等

<p>No1 みをつくし文化C第2駐車場内</p> 	<p>No3 気賀関所敷地内</p> 
<p>No2 浜松市北区役所駐車場内</p> 	<p>みをつくし文化センター第2駐車場に及び気賀関所敷地内に設置されている看板と同一ような形状の看板に改修</p>
	<p>変更後イメージ</p> <p>田空の看板は単独で設置（農地整備課確認済）</p>

評価軸③-28

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
浜松・浜名湖地域 食×農プロジェクト推進協議会事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成29年度～令和8年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	農産品・水産物のブランド化を図るため、食や食文化を基軸として、観光コンテンツを組み合わせた魅力を国内外に向けて情報発信し、本市への誘客・消費拡大を図る。	
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で		
当地域の食文化をテーマとする小学生向け体験プログラム「伝えよう！浜松・浜名湖地域のふるさとの味」を開催した。また、浜松の食を通じた魅力発信イベント「家康楽市」において「浜松パワーフードブース」を設営しプログラムを実施することにより、浜松パワーフードをはじめとする当地域の食に関する魅力をPRし魅力の向上を図った。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	回復しつつある観光需要を見据えて情報発信等を行う。	
状況を示す写真や資料等		



「伝えよう！浜松・浜名湖地域のふるさとの味」リーフレット



家康楽市における「浜松パワーフードブース」

評価軸③-29 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	
令和5年度	
項目	現在の状況
佐鳴湖漕艇活動顕彰事業	<input checked="" type="checkbox"/> 実施済 <input type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和元年度～令和5年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	佐鳴湖を会場に行われた昭和32年の国体を契機に活動が盛んになった漕艇競技の魅力を市民に周知し、地域活動の活性化を図るため、講座・講演会などを開催する。
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で	
佐鳴湖の漕艇活動の普及啓発について、地域が主体となり歴史的・文化的な価値と魅力が認識され、佐鳴湖の恵みに育まれた活動全般への理解と継承への機運の醸成が図られた。所期の目的を達成したことから事業完了とする。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	

評価軸③-30

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		レガシー伝承事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	平成30年度～令和13年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	大河ドラマ「おんな城主 直虎」の舞台となった奥浜名湖地域の歴史文化を活用した魅力発信事業など、市民協働で地域活性化施策を展開する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
令和5年(2023)放送の大河ドラマ「どうする家康」を契機とした地域の活性化や新たな魅力の創出につなげるための事業を行った。 事業名：北区De開催 軽トラ朝市 ①徳川家康公が食されたかもしれない、北区内で栽培、収穫された農産物や加工品を、農家さん自らが軽トラの荷台にて販売し、市民や浜松市を訪れる方へ周知した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	市民協働推進の観点から、北区内に在住する方へ出店者を公募し、この地域の特産品をPRした。1回の開催における来場者数は200人～300人程度であったため、次年度以降は周知方法を検討する。		
状況を示す写真や資料等			



北区De開催 軽トラ朝市 実施風景

評価軸③-31

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		農村歌舞伎伝承・公開施設整備事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和6年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	市内で継承されている農村歌舞伎の楽屋兼用具収蔵庫、稽古場及び上演会場として用いられている施設を整備する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
市内で継承されている農村歌舞伎の楽屋兼用具収蔵庫、稽古場及び上演会場として用いられている施設の整備として、空調機の更新についての方針を決定し、設計を行った。また、定期点検による不具合箇所の洗い出し、修繕を行った。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	令和6年度空調更新工事にあたり、スケジュールを関係者と調整し、円滑に実施する。		
状況を示す写真や資料等			



開明座 外観



更新対象空調機（室外機）



更新対象空調機（多目的ルームほか）

評価軸③-32

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和5年度					
重要文化財宝林寺活用事業		現在の状況						
		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手						
事業期間	平成10年度～令和13年度							
支援事業名	重要文化財宝林寺活用事業実行委員会事業							
計画に記載している内容	宝林寺が所有する有形文化財(建造物や美術工芸品)を活用し、イベントや文化振興展、和楽器演奏会や煎茶教室などを実施する。境内の広場のほか伽藍を構成する重要文化財などの建造物を会場に、通常の文化イベントとは異なる特別なイメージや地域特性を演出する。							
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で								
4月の「龍文坊大祭」では、太鼓の演舞が鳴り響くなか、マルシェも賑わい多くの来場者を迎えた。また、秋の文化振興展として重要文化財の建造物などを会場に「宮地越子作品展」を開催し、約2,200人の拝観者に寺宝のご開帳と、油彩画の個展に加え、紅葉づいた庭園を堪能していただいた。秋のお茶会では古典的なお茶会とマルシェの統合型イベントを試みた。若者が茶の世界を体感し、高齢者がマルシェを利用するなど、老若男女が行き交う充実したイベントとなった。								
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)						
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		文化財を活用し、その価値と魅力を市民に周知するだけでなく、当該イベントの事業収入が文化財保護に活かされる仕組みづくりの検討を進める。						
状況を示す写真や資料等								



龍文坊大祭 令和5年4月9日



秋の特別展 令和5年10月28日～12月10日



秋のお茶会ポスター 令和5年10月22



秋のお茶会 令和5年10月22日

評価軸③-33

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
		項目	現在の状況
		内山真龍資料館活用事業（田代家住宅美術工芸品等調査活用）	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
事業期間	令和5年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	江戸時代からの旧家、田代家由来の美術品、古文書、書籍について、内山真龍資料館保管資料を中心に調査、活用方法の研究、展示、展示関連講座を開催する。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
R6年度から実施予定の、内山真龍資料館にある田代家由来の書画の整理（台帳、目録等の作成）と調査・活用方法の研究（有識者による助言）に向けて、実施方法や体制などを検討して計画を立てた。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	実際に整理を進める中で課題が生じると思われるが、有識者に意見を伺いながら進める。		
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			

評価軸③-34

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
二俣歴史文化塾		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	令和5年度～令和9年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	二俣地域の住民を中心に地元の歴史文化について学ぶため、年間を通じた講座を企画、準備し、開催する。二俣地域固有の歴史文化の魅力、人々の伝統的な活動、まち並みの特徴などを理解する機会を提供するとともに、域内の文化財、歴史的建造物や伝統的な活動などを実地で学ぶ機会を設ける。また、講座修了者が継続して地域の歴史文化に触れ、その伝播に関わることを目指す体制づくりを行う。		
定性的・定量的評価（自由記述） ※定量的評価は可能な範囲で			
R5から実施する計画で文化財費で予算要求したが、0円査定となった。このため、R5は二俣ふれあいセンターと協議し、生涯学習講座（生涯学習費）として実施できないか検討した。 R6から、二俣ふれあいセンターの生涯学習講座の一環で実施する見込みとなった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	既存の生涯学習講座の範囲内で行っていくことから、実施回数は当初の想定より少なくなるものの、毎年実施することで地域住民に地域の歴史に触れる機会を提供し続けて、定着を図る。		
状況を示す写真や資料等			




評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

		評価対象年度	令和5年度
項目		現在の状況	
文化財の保存・活用		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
計画に記載している内容	浜松地域遺産制度(認定文化財制度)を活用した未指定文化財の発掘及び保護意識の高揚に努めるほか、新規指定の可能性を検討していく。文化財修理にあたっては、文化庁をはじめ、静岡県文化財課、浜松市文化財保護審議会など関係機関、専門家と連携して行うほか、所有者の負担を軽減するため、補助制度を活用するなど、技術的・財政的な支援を行う。特に重要な文化財修理については、個別の保存活用計画策定するなど計画的に行う。文化財周辺環境を整備し、文化財保護と見学環境整備に努める。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
認定文化財を募集し、浜松市文化財保護審議会に意見を聞き、年度末に認定を予定している。各種補助金などを活用し、文化財修理や周辺環境整備を行っている。特に重要な文化財の修理や周辺環境整備にあたっては文化財個別の計画策定を進めている。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない		認定文化財からの新規指定の可能性を検討する。 文化財価値の維持、魅力向上のための修理・周辺環境整備事業を計画的に進める。	
状況を示す写真や資料等			
○浜松市文化財保護審議会 第1回令和5年8月1日開催、第2回令和5年12月15日開催、第3回令和6年2月20日開催予定 ○認定文化財の募集 浜松市認定文化財活用事業を参照 ○文化財修理、周辺環境整備、個別計画策定 詳細は各事業を参照 ・二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業 ・光明山古墳保存活用事業 ・蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト ・浜松城跡保存活用事業 ・三岳城跡保存活用事業 ・歴史的建造物保存活用事業 ・龍潭寺山門保存修理事業 ・旧田代家住宅保存活用事業			

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
文化財及び文化財保存活用施設の管理		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	文化財の保存・活用を行う施設について、老朽化が進んだ施設の再整備、収蔵資料の整理分類を行う。展示・収蔵にあたっては、収蔵品のデジタルアーカイブ化など時代に即した方法の導入を図る。各種補助制度を活用しながら、寺院などへの消防・防犯設備の設置を促進するほか、文化財の保存修理にあわせ、可能な限り、耐震診断と必要に応じて耐震補強工事を行っていく。本市が所有又は管理団体に指定されている建造物について、消防用設備の保守点検を適切に行うなど防災に努め、史跡においては、自然災害への適切な対策を検討し、非常時に備える。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
施設や設備の老朽化等に伴う改修・修繕を随時実施し、施設や文化財の保存環境を整えている。文化財の防災設備の修理及び点検を実施し、文化財本体の保存修理にあたっては、事前に耐震診断を行っている。市内の文化財に関心を寄せてもらい、災害時だけでなく、平常時までを活動範囲とする令和4年度創設の文化財サポーター制度では、文化財に関する情報発信と文化財講座を実施した。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き文化財及び文化財保存活用施設を適切に管理する。	
状況を示す写真や資料等		
○文化財の保存・活用を行う施設の整備・収蔵資料整理 詳細は各事業を参照 ・蜷塚・伊場遺跡再生プロジェクト ・浜松市地域遺産センター整備事業 ・指定文化財等のデジタルアーカイブ事業 ○文化財の防災設備修理・点検、耐震診断・補強工事など防災対策 詳細は各事業を参照 ・二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業 ・浜松城跡保存活用事業 ・龍潭寺山門保存修理事業 ・寶林寺仏殿・方丈管理事業 ・旧田代家住宅保存活用事業 ○文化財防災ボランティアの養成 文化財防災ボランティア養成事業を参照 ○文化財防火デー実施施設 中村家住宅、舞坂宿脇本陣、博物館		
		
舞坂宿脇本陣文化財防災デー実施状況		

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和5年度
項目		現在の状況
文化財の保存及び活用の普及・啓発		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手
計画に記載している内容	<p>本市が所有又は管理する文化財の公開に努め、市民が文化財に親しむ機会を提供する。市は所有者や保存団体に限らず、広く文化財の担い手との協働を進め、講座・現地説明会などの機会や各種媒体を活用し文化財の魅力を発信する。将来の担い手たる子供たちが地域の伝統行事・伝統芸能に触れ、親しむ機会を創出し、伝統行事・伝統芸能の保存会の活動を活性化し、芸能を披露する機会を提供する。埋蔵文化財包蔵地における開発に係る届出などを周知し、埋蔵文化財の保護を図る。</p>	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
<p>本市が所有又は管理する文化財を公開し、文化財保存活用施設においては収蔵文化財を展示した。文化財の活用・展示にあたり、一部は文化財関係者と協働で事業を実施した。無形民俗文化財の次世代への継承活動を行うとともに、保存会の活動を支援し、情報発信を行った。埋蔵文化財包蔵地における開発においては、埋蔵文化財の保護を図り、発掘調査結果については、出土品を整理し、館内展示や講座を行った。</p>		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	引き続き文化財の保存及び活用の普及・啓発を行う。	
状況を示す写真や資料等		
<p>○文化財の公開・情報発信</p> <p>・所有管理する文化財、文化財保存活用施設に関するもの</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>旧田代家住宅 令和5年10月7～9日</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>中村家住宅 令和5年10月27～29日</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>内山真龍資料館 令和5年10月4～ 令和5年12月3日</p> </div> </div> <p>・浜松市地域遺産センターにおける公開・情報発信 詳細は浜松市地域遺産センター整備事業を参照</p> <p>○無形民俗文化財の次世代継承、活動支援など 詳細は各事業を参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無形民俗文化財保存・伝承事業 ・無形民俗文化財公開・活用等事業 ・無形民俗文化財活性化支援事業 <p>○埋蔵文化財の保護、調査成果の公開 詳細は各事業を参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜松市地域遺産センター整備事業 ・二俣城跡及び鳥羽山城跡保存活用事業 ・光明山古墳保存活用事業 ・浜松城跡保存活用事業 		

評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

評価対象年度		令和5年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等
伝統文化継承へ伴走を 前嶋功さん 北区	令和5年4月2日	静岡新聞
中村家住宅 大河で注目 家康側室・お万の方 於義丸出産の地 国重文指定50年	令和5年4月3日	静岡新聞
浜松地域遺産に114件「神久呂の民話」初の記憶遺産	令和5年4月11日	中日新聞
春の祭り復活にぎわい 龍文坊大祭 北区・初山宝林寺	令和5年4月12日	静岡新聞
静銀浜松営業部本館幻想的に 創立80周年 紫や虹色にライトアップ	令和5年4月14日	静岡新聞
三方ヶ原合戦 時代超え目撃者に 仮想・拡張現実スマホアプリで追体験	令和5年4月15日	中日新聞
遠州歴史のとびら 風揚げ(浜松まつり) 江戸時代中頃初風の風習	令和5年4月16日	中日新聞
遠州歴史のとびら 御殿屋台(浜松まつり) 底抜け屋台が段々豪華に	令和5年4月23日	中日新聞
佐久間竜神の舞 過疎化担い手不足深刻 ダムの歴史伝える「地域遺産」	令和5年4月29日	静岡新聞
大風大空へ 浜松まつり開幕 4年ぶり中心街に御殿屋台	令和5年5月4日	静岡新聞
浜松まつり2023閉幕 熱気復活3日間人出255万人	令和5年5月6日	中日新聞
開校の地「宝珠院」訪問 舞阪小150年のルーツ 6年生学ぶ	令和5年5月10日	静岡新聞
龍潭寺 無料で観光ガイド 北区 信長遺品、井伊家茶器紹介 コロナ後視野技術磨く	令和5年5月11日	静岡新聞
信康の墓所など清瀧寺境内清掃 天竜高二侯校舎生徒	令和5年5月13日	中日新聞
浜松史跡UD地図 スマホから動画視聴も 車いす利用者 外国人に配慮	令和5年5月14日	中日新聞
秋は神社神門建造時の姿に 浜松・天竜区 台風で損傷3年かけ修復	令和5年5月17日	静岡新聞
文化財の蔵で手作り品販売市 21日、二侯で	令和5年5月19日	中日新聞
遠州地方の初盆と盆義理	令和5年6月2日	中日ショッパ-
久しぶり久留女木 柴咲コウさん田植え「直虎」ロケ地縁実る	令和5年6月10日	中日新聞
藩主の政務生活思いを 浜松城二の丸絵図 市博物館で公開	令和5年6月10日	中日新聞
棚田 夕焼けに染まる 北区・引佐町久留女木	令和5年6月15日	静岡新聞
「信康」訪ね清掃と観光 二侯まち歩きツアーいかが	令和5年6月24日	中日新聞
浜松市メタバースで魅力発信 特産品、風揚げ体験など	令和5年6月24日	静岡新聞
遠州歴史のとびら 三方原用水 50年超地域に潤い	令和5年6月25日	中日新聞
築山殿の秘仏展示 北区方広寺 大河展開に合わせ	令和5年6月28日	静岡新聞
遠州歴史のとびら 五社神社 石垣、手水鉢 家光時代のもの	令和5年7月2日	中日新聞
細江神社「祇園祭」4年ぶりにぎやか ホコ天や屋台引き回し	令和5年7月16日	中日新聞
浜松・犀ヶ崖古戦場で遠州大念仏 鎮魂の踊り躍動	令和5年7月16日	中日新聞
来月4年ぶり二侯まつり 120年ぶりに「大明神」一新 きょうお披露目	令和5年7月23日	中日新聞
旧跡50カ所でアイテム 浜松市と国交省 ポケモンGO実装 歴史触れる機会に	令和5年8月1日	静岡新聞
伝統紡ぐ鹿島の花火 天竜	令和5年8月6日	静岡新聞
豪快夜空に開く大輪 湖面鮮やか1000発に歓声 佐鳴湖	令和5年8月6日	静岡新聞
「秋葉信仰」調査 事業概要を報告 浜松市文化財保護審議会	令和5年8月9日	静岡新聞
「虫送り」無病祈る 天竜区水窪 地元住民が念仏踊り	令和5年8月12日	静岡新聞
中村家住宅で凱旋コンサート 歌手ERIKOさん10月開催PR 西区、重文50年イベント	令和5年8月17日	静岡新聞
天竜区「二侯まつり」大屋台豪快引き回し 二侯13若連 法被姿、威勢良く	令和5年8月19日	静岡新聞
横尾歌舞伎 都内で華やぐ 浜松・引佐の伝統披露	令和5年9月4日	静岡新聞
北区・初山宝林寺 生演奏で盆踊り 食や雑貨ブースもにぎやかに	令和5年9月13日	中日新聞
非業の死遂げた信康しのぶ 天竜区・清瀧寺で法要	令和5年9月16日	静岡新聞
みさくぼ祭り大盛況 天竜区最終日 屋台引き回し、仮装コンクール	令和5年9月18日	静岡新聞
歌舞伎の原点を次世代へ 横尾歌舞伎役者 宮田博基さん	令和5年9月24日	中日新聞
二侯のお気に入り風景写真を 自然や歴史、文化…募集	令和5年9月26日	中日新聞
久留女木の棚田 住民意識調査 文化芸大ゼミ生ら 観光振興活用へ	令和5年9月29日	中日新聞
浜松城ピンク色 乳がん月間ライトアップ	令和5年10月1日	中日新聞
スッポンの命に感謝 西区・佐鳴湖公園で供養祭	令和5年10月4日	中日新聞
伝統建築活用アイデア作品 静岡文化芸術大生 天竜区で展示	令和5年10月8日	静岡新聞
実りの秋 輝く棚田 浜松・久留女木	令和5年10月13日	静岡新聞
横尾歌舞伎テレビ番組に ダイドー企画 SBSで12月放送	令和5年10月15日	静岡新聞
「まってました」引佐で横尾歌舞伎4年ぶり有観客	令和5年10月17日	中日新聞

川名ひよどり披露 中山間地域魅力発信 浜北区で「山フェス」	令和5年10月29日	静岡新聞
佐久間4年ぶり「川合花の舞」演目絞り「テホヘ、テホヘ」	令和5年10月30日	中日新聞
「竜神の舞」力強く 天竜区・佐久間ダム「まつり」	令和5年10月30日	静岡新聞
重文・中村家住宅や雄踏の風習を紹介 西区で写真展	令和5年11月1日	中日新聞
三ヶ日みかん出荷開始 北区「例年通りの出来」	令和5年11月6日	中日新聞
晩秋の龍潭寺ライトアップ 26日まで	令和5年11月24日	中日新聞
浦川歌舞伎 児童が熱演 天竜区、堂々の見え	令和5年12月3日	中日新聞
民俗芸能を鑑賞し福を呼び込もう！	令和5年12月8日	中日ショッパー
火の舞 神々しく 天竜・秋葉神社	令和5年12月18日	中日新聞
棚田を守る 未来へつなぐ「久留女木の棚田」	令和5年8月1日	県民だより8月号
ダイドーグループ日本の祭り「横尾歌舞伎」	令和5年12月10日	SBS静岡放送

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

本市が関係する令和5年大河ドラマの関連を含め、本市の歴史的風致(構成する建造物や活動等)に関する内容が多数報道された。また、コロナ5類移行後には、地域の伝統行事再開に関する報道も多数あった。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<p>□計画の進捗に影響あり</p> <p>■計画の進捗に影響なし</p>	<p>市が直接関与する事業や取組の周知については、各メディアへの戦略的な広報が必要である。引き続き、デジタルマーケティングなど効果的な手法を検討する。</p>

状況を示す写真や資料等

しずおか県民だより 令和5年8月号
棚田を守る 未来へつなぐ「久留女木の棚田」

SBS静岡放送 令和5年12月10日放送
ダイドーグループ日本の祭り「横尾歌舞伎」

評価軸⑥-1

その他(効果等)

評価対象年度

令和5年度

項目

住民意識や認知度の向上

計画に記載している内容

市民や来訪者が歴史的風致の価値を知り、認識を向上するためには、歴史的風致を構成する文化財への理解を深めることが重要である。継続的な調査研究、情報収集・発信、公開・展示、普及啓発を行うことで、文化財など歴史的風致の認識を積極的に高めていく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

・本市固有の歴史資源・文化資源が一体となって醸し出される風情・情緒・たたずまいを維持・向上させ後世に継承していくため、地域の歴史文化に対する価値観の大きさを定量的に捉える広聴モニターアンケート調査を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画の進捗に影響あり
■計画の進捗に影響なし

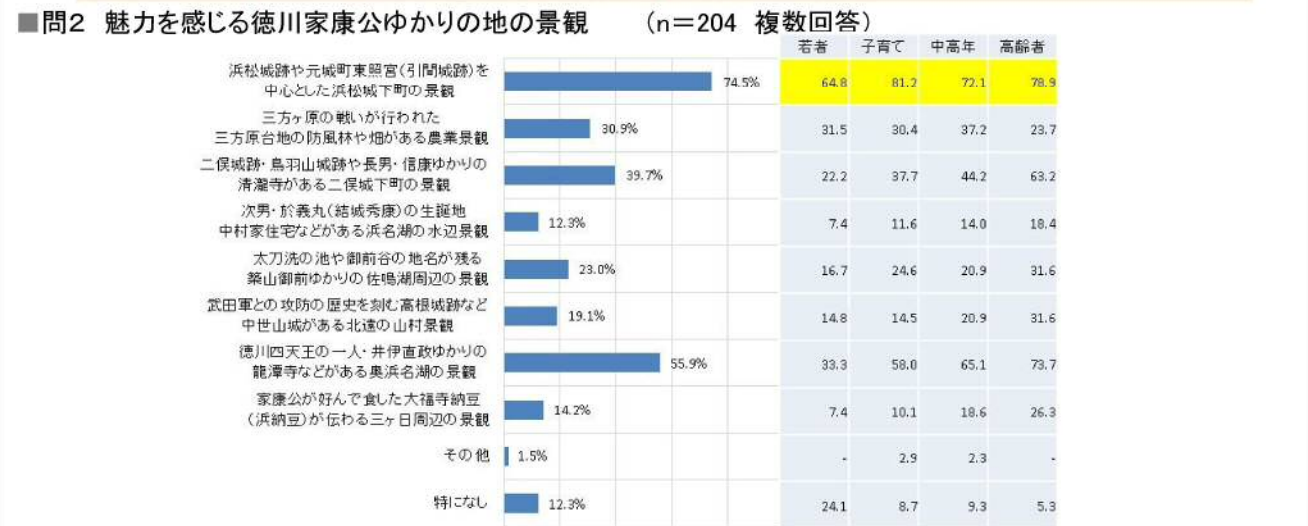
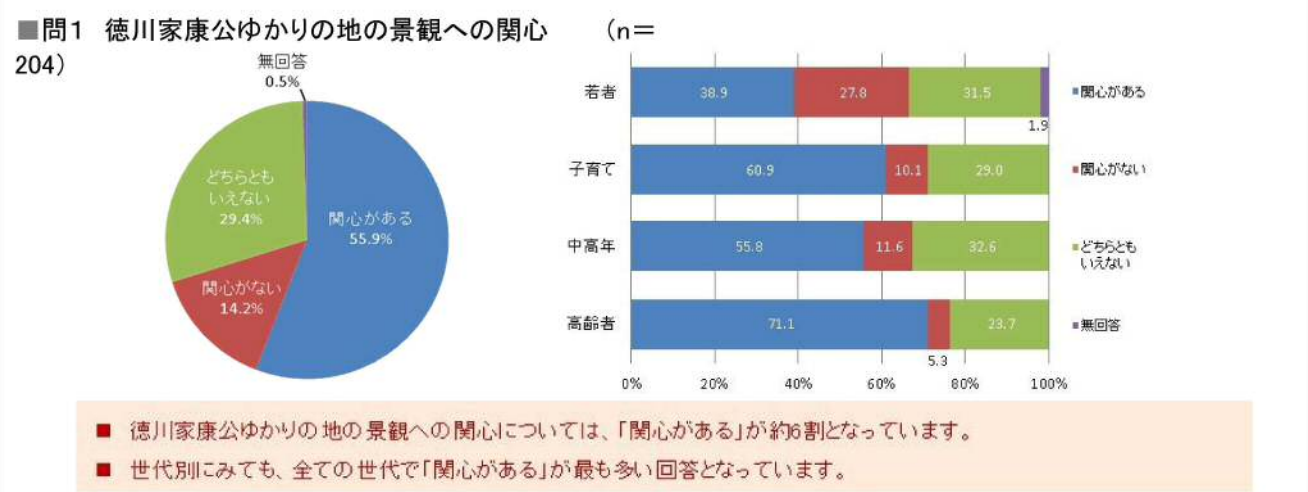
全ての世代で「浜松城跡や元城町東照宮(引間城跡)を中心とした浜松城下町の景観」に魅力を感じており、ストーリー性を以て市内各所の家康ゆかりの地(名所・旧跡)を巡ることができるよう施策を講じる。

状況を示す写真や資料等

<広聴モニターアンケート>

調査テーマ 徳川家康公ゆかりの地の景観について

調査実施概要 (1)調査地域:浜松市内 (2)調査対象:広聴モニター 228人 (3)調査方法:質問紙郵送



法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和5年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 浜松市歴史的風致維持向上協議会	
会議等の開催日時:	令和6年3月14日(木) 14:00～16:00
開催場所:	浜松市役所 101・102会議室
<p>(コメントの概要)</p> <p>【①組織体制】</p> <p>歴まち法は、国土交通省、農林水産省、文化庁の三省庁共管の法律であり、連携して取り組んでいくことが重要なものである。連携した取組みを今後も期待したい。文化財に関するメンバーの出席を代理の方でも来ていただくにより活発に議論が進んでいくのではないかなと思う。[オブザーバー]</p> <p>【②重点区域における良好な景観を形成する施策】</p> <p>特になし</p> <p>【③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項】</p> <p>◎「歴まち×『Pokémon GO』との連携によりポケストップを設置について</p> <p>細江町の切絵看板のあたりにPokémon Goをプレイする人で行列ができています。人出が多く夜まで楽しんでいる人も多い。一定の効果はあるのではないかな。</p> <p>◎認定文化財について</p> <p>合併前の旧引佐郡では、細江町、引佐町、三ヶ日町の教育委員会等が文化財の指定だけでなく未指定文化財の掘り起こし・顕彰を率先して担当してきていた。浜松市として新たに地域遺産認定制度が創設されたが、旧3町にある地域遺産の認定には再度所有者等への同意確認が必要となり、大変事務処理が煩雑である。旧3町で顕彰していたものを浜松市としても認定していくとよいのではないかな。</p> <p>【④文化財の保存又は活用に関する事項】</p> <p>特になし</p> <p>【⑤効果・影響等に関する報道】</p> <p>特になし</p> <p>【⑥その他(効果等)】</p> <p>特になし</p>	
<p>【フリートーク】</p> <p>歴史まちづくりに関する事項について、委員同士の意見交換や勉強会の機会を設けてほしいとの意見を受けて、フリートーク(歴史まちづくりに関する活動)の時間を設けた。</p> <p>委員A</p> <p>◎天竜浜名湖鉄道について</p> <p>天竜浜名湖鉄道の沿線には登録有形文化財が36あるが80くらいになる可能性を秘める。駅は町の中心に置かれているため、天浜線を利用し文化財で地域活性化に繋がらよいのではないかな。しかし、駅に駐車場がないのに加え、駅や文化財周辺のバリアフリーや改修ができていないため、駅を中心として歩いて回るのが難しい。一度調査を行い基本的な整備を行い、地域の人が使いやすくすること、そして観光客を誘致することが大切では</p> <p>委員B</p> <p>◎引佐細江地域を中心とした自身の活動と今後の展望について</p> <p>・(委員A氏の発表と進行管理評価シートの初生衣神社の保存修理に関連して)初生衣神社は繭から糸を作り織物にし、納める一連の流れが三河大野から三ヶ日、豊橋などを経て伊勢神宮へとつながっている。大変歴史のある場所である。</p> <p>・引佐細江は地名として長い歴史があり、多くの偉人が功績を残しており、まちを発展させた。</p> <p>・姫街道に携わる中で、姫街道フォーラムや姫街道検定を行ったりしてきた。これからは瓦版を発行したり、フォーラムも各地域で文化財登録者に発表してもらったり、地域の散策を行ったりしていくなどのこともできると思う。</p> <p>・歴まち検定もPokémon Goのように現場に行き答えを探すことで町の中身をとらえることができると感じる。歴まちカレンダーなどの販売や認定文化財の所有者・管理者の方とのネットワーク構築なども必要ではないかな。</p>	



フリートークの様子